



グリーンコープが新幼稚園を設立します！

このたび、生活協同組合のグリーンコープがアイランドシティに新しく幼稚園を設立し、香椎幼稚園の教育の根幹を引き継ぐことになりました。私たち香椎幼稚園保護者会は、教職員、卒園者、ならびに地域の方々とともに、香椎幼稚園の素晴らしい教育を末永く地域に残していくために活動を続けてきましたが、このような形で香椎幼稚園の教育が事実上引き継がれることになったのを本当に嬉しく思います。これもひとえに、これまで多くの方々から頂いたご支援のおかげです。心から感謝申し上げます。



新幼稚園イメージ図

私たちのこれまでの取り組み

今から2年前の平成21年9月、私たち保護者は、平成23年度をもって香椎幼稚園を閉園するとの通告を受けました。福岡女子大への借地返還がその理由の1つでした。突然のことに本当に驚き、戸惑い、そして落胆しましたが、この大事な幼稚園をなくしてはならないという思いから、すぐに当時の母の会が「存続委員会」を立ち上げ、在園児・卒園児の保護者が中心となって街頭署名を行いました。6万人を超えるの方々から署名を頂き、平成21年12月には現地存続への支援を要望する請願書を福岡県議会に提出しました。

しかし、残念ながら請願は採択されず、結局、6万人

の思いがこもった請願を取り下げざるをえなくなってしまいました。現地存続をあきらめた私たちは、移転存続へと方向転換し、昨年7月には各方面からの支援を受けて近隣地への移転計画を作り上げましたが、諸般の事情からこの移転計画も断念を余儀なくされました。

そうした中、グリーンコープが保育園新設を計画していることを知り、わらにもすがる思いで協力をお願いしました。私たちはこの「なかよしひろば」を通じて、香椎幼稚園の教育の素晴らしいさを広く発信してきましたし、様々なメディアにも取り上げて頂きました*。こうした香椎幼稚園の教育をグリーンコープは高く評価し、何とか存続できないかと色々手を尽くしてくれました。

ですが、その後、事業継承などによる存続は無理だと分かりました。途方に暮れる私たちに、グリーンコープは「それならば、香椎幼稚園の人材と教育内容をできる限り引き継ぐ新しい幼稚園を作りましょう」と申し出てくれました。まさに希望の光がさした瞬間でした。

夢の実現に向けて

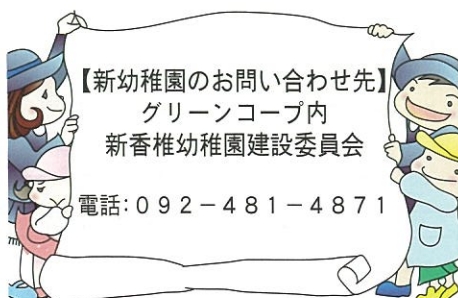
今年の3月から、グリーンコープは内部で幼稚園設立に向けて討議を重ね、また香椎幼稚園の教職員や保護者と何度も話し合いを行いました。こうして、新幼稚園のコンセプトが出来上がり、グリーンコープや教職員だけでなく、保護者や地域住民も主体的にかかわる体制で運営していくことが決まりました。7月29日には福岡県に幼稚園認可を申請し、9月15日には来年2月の竣工に向けて新築工事地鎮祭を行いました。

私たちの願いはただ1つ、香椎幼稚園の教育を未来の子どもたちのために残すこと、それだけでした。教育という財産は、受け継がれてこそ意味があります。継承すべきは教育の内容とそれを担う人材です。香椎幼稚園そのものを香椎・香住丘の地に残すことはできませんでしたが、その素晴らしい教育の実質的な「継続」が可能に

なったことで、私たちは今を生きる大人としての責任を多少なりとも果たすことができたと考えています。

新幼稚園は来年4月からの1年は「認可申請中」の幼児教育施設としての運営になりますが、文科省の幼稚園設置基準を満たした施設です。充実したカリキュラムとそれを担う先生方も今までと変わりありません。香椎幼稚園創設者の目加田さくを先生をはじめ、福岡女子大同窓生の気高き理想は新幼稚園に引き継がれます。57年にも及ぶ香椎幼稚園の歴史に終止符が打たれるのは残念ですが、私たちは「子どもと共に育つ親であれ」という目加田先生の教えを決して忘れることはありません。

どうか新しい幼稚園に対しましても、これまでと同様にご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。



地鎮祭



*Net-1Bの連載記事「地域に愛される香椎幼稚園、その理由」(1)～(9) (http://www.data-max.co.jp/2010/05/post_10083.html) 他。